

未来は変えられる。
革新者たちの人間ドキュメント。



未来シアター

2014年3月14日(金) 日テレで
夜11時30分 放送されました!!

日本テレビ「未来シアター」で特集されました。

「未来シアター」は毎回、有名人や学者、アーティスト、アスリート、技術者など様々な分野で批判や失敗を恐れず世の中を変えていこうとする人々＝“革新者(かくしんもの)”にフォーカス。その人物に最もマッチする名曲に乗せ、人生模様を描く「1曲1人生」をコンセプトにしたドキュメントプログラムです。

革新者

メディカルトピア草加病院 院長
金平 永二 外科医師



今まで幅広い消化器疾患の内視鏡外科手術を2000例以上執刀し、その技術は世界トップクラス。2002年には、日本初のフリーランス内視鏡外科医となり、60余りの病院を回り、年間140を超える手術をこなしてきた。その医療スタイルと卓越した技術からつけられた異名が「平成のブラックジャック」。

内視鏡手術は従来の手術に比べて極端に小さな傷で手術を行うため、術後の痛みが軽く、傷跡もほとんど目立たない。2012年、メディカルトピア草加病院の院長に就任。現在は後進の育成に力を注ぎ、全国から学びに来る医師たちにその技術を伝えている。

今回、金平のもとで修業を続ける若手医師が、これまで教わった技術を駆使して難易度の高い手術に挑戦する。



特集

メディカルトピア草加病院
亀井 文 外科医師

難しいとされる内視鏡下での縫合技術を継承し、TAPP252と呼ばれる、2ミリと5ミリの独自に開発した超細径器具で、さらに痛みも傷跡も小さいそけいヘルニア手術を実現する。